

株式会社ジェイコム千葉セントラル 2020 年度 放送番組審議会

<放送番組審議会委員>

伊澤 偉行様 岩沼 静枝様 大曾 根裕様
木村 雅英様 関根 洋一様 芳網 敏雄様

(50音順)

2020年度の放送番組審議会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的に、番組審議会委員と事業者との対面での審議は実施せず、事業者側より放送番組審議会委員に対して書面をもって現況報告及び J:COM チャンネルの取り組み、および放送実績について報告。審議委員より書面にて J:COM チャンネルに対して、意見、要望があった。

J:COM チャンネルの番組内容について、各委員より提出された主な意見、要望
(議事録作成のため、委員より提出された文章を一部、添削させていただいております)

◆ジモト応援 千葉つながる News

[1]番組内容および制作内容について

- ・つながる NEWS の名の通り、リモートで現場と繋ぎ、呼吸のあったやりとりをされている。視聴者をその場に赴かせる番組を心掛けてほしい。
with コロナ期において外出自粛が続くなか、地域住民に貴重な情報番組となっている。
- ・基本的な情報なので、わかりやすく、役に立つ情報を提供していると思う。
- ・取り扱う内容が市民に役立つ内容でとてもよかった。
- ・地元出身者の MC(タケト氏)は、地元の情報がよくわかっており、また MC 自身が地域の情報をよく探し、番組へ反映しているのでよかった
- ・ニュースという堅苦しいイメージだが、キャスターが明るく話をしているのでいいと思いました。

他

[2]番組に対する要望・意見

- ・ニュースの内容・場所に関連する周辺情報等を追加発信することにより、話題性や回遊性が向上すると思われる。

- ・各地の情報にアンテナを張り巡らせて埋もれさせてはならない取り組みをタイムリーに伝えて欲しいと思います。
- ・年代層によって、必要な情報が違う可能性があるので、若い方向け、子供向け、等々、ターゲットを分けてみたら面白いかもしれません。
- ・SNS等で多くの情報を視聴者から集める手法を採用してみてもどうか。

他

【事業者回答】

当番組は、新型コロナウイルスの影響による新しい生活様式に基づき企画・構成された番組で「地域の顔が見える・繋がる」をテーマに市民の皆様が行ってみよう、やってみようなど、共有・共感して頂けるように、「with コロナ」で日々変化する地域の今を伝えることをコンセプトにしています。また感染拡大防止を第一に、視聴者(市民)の皆様とスタジオ MC が顔と顔、心と心をつなぐ事をモットーに、初の試みとして、リモート(ZOOM)機能を活用した市民参加番組に挑戦しました。これからも視聴者参加型の番組を制作して参ります。

◆千葉人図鑑について

[1]番組内容および制作内容について

- ・千葉で活躍されている「人」の人生観や現在の活動を視聴できる、地域の絆に繋がる素晴らしい番組。
- ・今後も地道に地域貢献している人たちをピックアップし、多領域での街の人を紹介いただきたい。
- ・司会の小島よしおさんの MC は好感がもてる。
- ・コロナ禍においても、放送をとめず、リモート(Zoom)で制作を続ける事は良い事と思う。
- ・番組を通じて、多くの人たちが千葉を支えていることが知られると政財界の著名人とともに郷土に誇りが持てる。

[2]番組に対する要望・意見

- ・世の中、知っていることより、知らないことの方が多い。「へ～、そうなんだ」ということは、まだまだたくさんあると思います。
- ・出演者(ゲスト)の方は、各々、人脈を持たれているので、テーマ等を決めて次の出演者

を紹介してもらい、千葉のネットワーク力を発信できると良い。

- ・番組の視点を変え、農業、漁業、工業など千葉の産業構造の変化を歴史的に紹介するのはいかがか。
- ・一般の人々が公共の電波で TV にうつることはめったにないことなので、収録を行う際に、ライティング、顔や身体のサイズ等に配慮し、出演者の方にとって、番組出演が素晴らしい記録となるようにしていただきたい。

【事業者回答】

今後も、MC の小島よしおさんとゲストの楽しいトークやゲストの功績を、お茶の間の皆様にも共感いただけるような番組制作に取り組みます。

また、委員よりいただきました、違った視点からの番組企画やリモート中継する際の技術的な工夫も考慮した番組制作に励んでまいります。

◆特別番組 JCOM 旗千葉市 6 区別対抗 5 年生選抜大会について

- ・15 回の歴史を積み重ねてきた学童軟式野球大会の実績は素晴らしい。今までの出場選手が現在活躍されている様子を紹介することにより、更に支援者を増やしていけると思う。
- ・子どもたちの晴れの舞台の提供で素晴らしいと思う。
- ・地元の子どもたちが一生懸命な様子を見ることができ、とても有意義な企画です。出演者、チームメンバーや、そこにいつか参加したいと思っている子どもたちは興味をもって視聴しているのではないかと思います。
- ・野球の専門家(少年野球連盟関係者)による解説は、子どもたちのためになると思います。
- ・解説者の愛情のこもった子どもたちに期待するコメントもとてもいいと思いました。

【事業者回答】

当番組は、実際に試合が行われているグラウンドのバックネット裏に実況席を設置し、プロ野球の実況を担当するアナウンサーと、千葉市の少年野球に関わる関係者をゲスト解説者として招き、プロ野球中継のような臨場感を野球少年また応援に来ている保護者の皆様に感じていただきながら試合を楽しんでいただく手法を用いています。

これからも地元を応援する地域メディアとして、野球に限らず、次代を担う子どもたちを放送することで応援していく所存です。

◆その他スポーツ番組等について

- ・ジェフワンを通じて県内で発掘されたジェフから世界を目指す選手を養成するジェフアカデミーを継続的に取り上げ、ホームタウンの魅力を多くの人々に紹介できると思う。
- ・ジェフワン等でジェフ千葉レディース(WEリーグ)を紹介する事で、今後、更に女子のサッカーは、人気が出るかもしれない。

【事業者回答】

当番組は、ジェフユナイテッド市原・千葉のJ1昇格に向けてJEFサポーターの皆様と共にチームを応援する番組です。放送内容も、単に試合結果をお伝えするスポーツニュースの要素を取り入れるのではなく、普段見る事ができない、選手の素顔に迫るインタビューや、サポーターが知りたいチームの最新情報、チームと地域との交流イベントなど、JEFファンはもとより、視聴者の皆様に、ジェフユナイテッド市原・千葉をより身近に感じていただけるような番組を目指してまいります。また日本初の女子プロサッカーリーグもスタートすることから、委員のご意見にあるように、ジェフ千葉レディースにもスポットをあてたコーナーも企画し、女子サッカーを盛り上げていきたいと思っております。

◆千葉市広報番組 ちば情報 Clip について

- ・出演者・内容・校正もスタンダードであり、王道な作り方で安心な作りです。
今後、新しい層(年代)を更に取り込んで幅広く市民に千葉市について広報できる新しいチャレンジ(企画)があっても良いのではと思います。
- ・楽しいだけでなく千葉市で生活するのに役立つ情報をリアルタイムに取り上げてほしい。

【事業者回答】

千葉市民に向けて発信する「ちば情報 Clip」は、毎月、千葉市から発行される広報誌「ちば市政だより」のテレビ版として、市民生活に必要な行政サービス情報や防災・防犯情報など市民の生命に関わる情報、また市民が身近で楽しめる行楽情報など発信しています。委員からのご意見にもありました、起点を変えた新しい取り組み(チャレンジ企画)も踏まえ今後も市民ニーズに寄り添った情報を千葉市と連携し制作に努めてまいります。

◆テレビ市長室について

- ・市長(熊谷前市長)は色々な質問に対して丁寧に回答していいと思いました。
- ・市長(熊谷前市長)が身近に感じられます。議会の答弁するような堅さがなく語られています。新市長(神谷市長)にも市民に親しく語りかけるようしてもらいたい。
- ・新型コロナウイルスの対応の中、大変かと思いますが、新市長(神谷市長)にも、政策や災害対策等々、市民にわかりやすい解説をお願い致します。

【事業者回答】

当番組は、市政情報はもちろん、市民生活に関わる情報や季節の話題など、千葉市をより身近に感じていただく事を目的に、千葉市のリーダーである市長にご出演いただき、市長から直接、市民の皆様へメッセージを発信していただく番組です。

これからも市民と千葉市をつなぐ、懸け橋的番組を目指し制作して参ります。

◆今後の J:COM チャンネルへの審議委員からの要望・意見

- ・コロナの影響により外出ができない今日このごろ①自炊の簡単レシピ番組②お弁当の写真投稿コーナー③自分にとっての憩いの場紹介④主婦や学生の変身コーディネート紹介⑤千葉のおしゃれカフェの紹介等を番組にて放送するのは良いと思う。
- ・テレビをつけた状態で仕事をしている視聴者もいると思うので、アナウンサーから発信された情報が耳からでも伝わるような制作手法も必要かと思う。
- ・新聞媒体のように何回も視聴できる番組作りと、地域の「今」を伝えるためにカメラマンをデリバリー配達員のように配置できればいいと思います。
- ・コロナ禍の中、体操番組などは健康に良いと思うので、ジュニアのスポーツ大会や大人のゴルフレッスン番組を制作してみるのもよいと思う。
- ・楽しいだけでなく千葉で生活するのに役立つ情報をリアルタイムに伝えてほしい。
- ・自分たちが住む地域を誇ることができたり、大好きになる情報を教えてくれるメディア。自分たちが地域に対して何ができるかを教えてくれるメディア。自分たちの存在の重要感をみtas機会をくれるメディアとして期待する。

【事業者回答】

各委員からの貴重なご意見、ご要望を参考とさせていただき、今後も、生活全般（衣食住）の情報が得られ、また地元の課題に目を向けた市民(視聴者)の立場にたった番組作りを「地元に着した地域メディアの果たす役割」として従事致します。

◆事務局より

この度、審議いただきました内容および放送基準については、当社のホームページなどで閲覧することが出来ます。

貴重なご意見、アドバイスを賜り、誠にありがとうございました。

以上